

教科目名 哲学概説 (Philosophy)

学科名・学年 : 5年全

単位数など : 選択 1単位 (前期1コマ, 学習保証時間 22.5時間)

担当教官 : 堀 栄造

授業の概要		
西洋現代哲学を概説する。プラグマティズムや新实在論や分析哲学といった英米哲学, 生の哲学や現象学や実存哲学といった独仏哲学について概観する。		
到達目標 大分高専目標 (A1), J A B E E 目標 (a)		
(1) 西洋現代哲学を概観することによって, 哲学的思考の仕方を理解する。 (2) 我々にとって異文化といえる西洋的思考および西洋的文化に接し, 地球的視点から多面的に物事を考える力を身に付ける。		
回	授 業 項 目	内 容
1	プラグマティズム	○パースの哲学: 論理学, 三つの観念, 三つのカテゴリーについて理解できる
2	プラグマティズム	○ジェイムズの哲学: 根本的経験論, 真理について理解できる
3	プラグマティズム	○デューイの哲学: 道具主義, 探究の論理, ムアの哲学: 観念論
4	新实在論	の反駁, 感覚所与について理解できる
5	新实在論	○ホワイトヘッドの哲学: 有機体の哲学について理解できる
6	分析哲学	○ラッセルの哲学: 哲学と科学, 感覚所与と物理的対象, 中性的一元論について理解できる
7	生の哲学	○マッハの哲学: 世界要素, 思惟経済, ヴィットゲンシュタイン
8	生の哲学	の哲学: 日常言語の論理について理解できる
9	現象学	○ベルクソンの哲学: 純粹持続と直観について理解できる
10	現象学	○ディルタイの哲学: 解釈学について理解できる
11	現象学	○ボルツァーノの哲学: 論理主義, プレンターノの哲学: 心的作用の分類について理解できる
12	実存哲学	○フッサールの哲学: 現象学について理解できる
13	実存哲学	○メルロー・ポンティの哲学: 生の世界, 知覚について理解できる
		○ハイデガーの哲学: 存在の探求について理解できる
		○サルトルの哲学: 無神論的実存主義
14	前期期末試験	
15	前期期末試験の解答と解説	
履修上の注意	ノートをしっかり取り, 質疑応答などは積極的に発言すること。	
教科書	プリント配布。	
参考図書		
関連科目	哲学特論Ⅰ (専攻科2年前期), 哲学特論Ⅱ (専攻科2年後期), 思想史 (5年後期), 倫理 (2年)。	
評価方法	定期試験により評価する。評価が60点以上を合格とする。	

